

育ての、文教。

Bunkyo Press Release

2019年6月24日(月) Doc. No. 262

報道関係者各位

文教大学情報学部メディア表現学科が クリエイティブな湘南の魅力を語るシンポジウムを開催

文教大学情報学部メディア表現学科は、7月25日(木)に茅ヶ崎市民文化会館にて、「広告デザイン・シンポジウム&学生作品展示会」を開催します。

【本件のポイント】

- ・文教大学情報学部メディア表現学科が、シンポジウムを開催
- ・湘南エリアで活躍するゲストの講演等を通じて、湘南エリアの新たな魅力を発信

文教大学情報学部は湘南にキャンパスを開いて今年で 40 年目を迎えます。この機会に湘南の地への理解を深め、愛着を高めるとともに、文教大学情報学部について広く知っていただくべく、本イベントを企画しました。イベントでは、茅ヶ崎市を中心にクリエイティブな仕事に携わる方々をゲストに招き、湘南エリアでなぜ創造性が育まれるのか、その風土と文化の魅力に迫ります。また、茅ヶ崎市にキャンパスを置く文教大学の取組みを、学生の作品展示・プレゼンテーション等を通じて紹介します。事前申し込み不要で、高校生、一般の方どなたでも無料で参加いただけます。

【開催日】 2019年7月25日(木)

【開催時間・場所】

●学生作品展示会 10:30~16:40 @茅ヶ崎市民文化会館 小ホールエントランス「ホワイエ」

●シンポジウム 11:00~16:10 @茅ヶ崎市民文化会館 小ホール

【講演テーマ】 『今こそ語ろう!湘南のクリエイティブ・スピリッツ』

11:00~12:00	第1部		神奈川新聞 論説主幹 鈴木達也氏
		キーノート② 「湘南(茅ヶ崎)の芸能と文化」	茅ヶ崎美術館館長 小川稔氏
13:00~14:30	第2部	パネルディスカッション	森浩章:茅ヶ崎映画祭実行委員長
		「湘南のクリエイティブ・スピリッツ	平井翔馬:シンガーソングライター(逗子三兄弟)
			柴田雄一郎:イベントプロデューサー
		本日のまとめ	メディア表現学科学科長 井徳正吾
14:45~16:10	おる印	メディア表現学科の広告カリキュラムと入試制度	メディア表現学科学科長 井徳正吾
		学生による制作作品プレゼンテーション①	ケース「金融会社のリクルート戦略に関する企画提案」
		学生による制作作品プレゼンテーション②	ケース「湘南の広告・広報・観光デザイン」
		学生による制作作品プレゼンテーション③	ケース「食品会社の拡販に関する企画提案」

【後援】 茅ヶ崎市、茅ヶ崎の文化景観を育む会、ローカルファースト研究会

【問い合わせ先】 文教大学湘南キャンパス 情報学部事務室 TEL:0467-53-2111 (代表)

【特設サイト】https://www.bunkyo.ac.jp/faculty/fac-info/media-and-communication/725/



特設サイト